

平成二十三年二月十日受領  
答弁第三七号

内閣衆質一七七第三七号

平成二十三年二月十日

内閣総理大臣 菅 直 人

衆議院議長 横路孝弘殿

衆議院議員河野太郎君提出第四紀火山岩層の影響に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員河野太郎君提出第四紀火山岩層の影響に関する質問に対する答弁書

一から三までについて

お尋ねについては、調査に時間を要するため、お答えすることは困難である。

四について

お尋ねについては、利根川水系についての流出計算に係るものであると考えるところ、昭和五十五年の利根川水系工事実施基本計画の変更に際して一次流出率を〇・五と設定しているが、当時の関係資料が確認されないことから、その理由についてお答えすることは困難である。

なお、現在、国土交通省においては、一級河川利根川水系利根川の八斗島地点における基本高水の検証を行っているところであり、当該検証の一環として、新たな流出計算モデルの構築を行うこととしている。